

## 意見書

平成 22 年 10 月 28 日

情報通信行政・郵政行政審議会  
電気通信事業部会長 殿

郵便番号 105-7304  
(ふりがな) とうきょうとみなとくひがしんぼし  
住 所 東京都港区東新橋一丁目 9 番 1 号  
(ふりがな) びーびーかぶしがいしゃ  
氏 名 ソフトバンクBB株式会社  
だいひょうとりしまりやくしやちようけんしーいーおー そん まさよし  
代表取締役社長兼CEO 孫 正義

郵便番号 105-7316  
(ふりがな) とうきょうとみなとくひがしんぼし  
住 所 東京都港区東新橋一丁目 9 番 1 号  
(ふりがな) かぶしがいしゃ  
氏 名 ソフトバンクテレコム株式会社  
だいひょうとりしまりやくしやちようけんしーいーおー そん まさよし  
代表取締役社長兼CEO 孫 正義

郵便番号 105-7317  
(ふりがな) とうきょうとみなとくひがしんぼし  
住 所 東京都港区東新橋一丁目 9 番 1 号  
(ふりがな) かぶしがいしゃ  
氏 名 ソフトバンクモバイル株式会社  
だいひょうとりしまりやくしやちようけんしーいーおー そん まさよし  
代表取締役社長兼CEO 孫 正義

情報通信行政・郵政行政審議会議事規則第4条により、平成 22 年 9 月 16 日に公告された交付金の額及び交付方法の認可申請書並びに負担金の額及び徴収方法の認可申請書に関し、別紙のとおり意見を提出します。

このたびは、ユニバーサルサービス制度に基づく交付金の額及び交付方法の認可並びに負担金の額及び徴収方法の認可に対する意見募集に関し、意見提出の機会を設けて頂いたことにつきまして、御礼申し上げます。

以下のとおり弊社共の意見を述べさせていただきますので、宜しくお取り計らいの程、お願い申し上げます。

従前より弊社から意見させて頂いているとおり、そもそも、国民負担を前提とした現行のユニバーサルサービス制度は望ましくなく、ただちにその在り方について見直しを行うべきです。すなわち、現行のユニバーサルサービス基金による補てんを前提とした制度における認可是非等の実務的な議論を繰り返すのではなく、国民負担なしでユニバーサルサービスを実現するための具体的方策に議論の軸足を移すことが重要であると考えます。

現在、「グローバル時代における ICT 政策に関するタスクフォース」において「光の道」の実現方策について議論されているところであり、弊社は、アクセス回線会社の設立による税金ゼロでの光ファイバ全国整備(メタル全撤去)という方策を提案しています<sup>(※)</sup>。この方策により、通信インフラを最も効率的に整備可能であり、結果として、ユニバーサルサービス基金も不要になると考えられることから、早急に弊社提案内容についての集中的議論を行い、結論を得るべきと考えます。

※ 弊社提案については、以下弊社提案資料を参照ください。

「光の道の実現に向けて」(2010年8月23日)

([http://www.soumu.go.jp/main\\_content/000078263.pdf](http://www.soumu.go.jp/main_content/000078263.pdf))

「光の道の実現に向けた新提案」(2010年10月25日)

([http://webcast.softbank.co.jp/ja/press/20101025/pdf/press\\_20101025.pdf](http://webcast.softbank.co.jp/ja/press/20101025/pdf/press_20101025.pdf))

以上